

平成 30 年度および 2019 年度茶園関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成 30 年度および 2019 年度茶園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2019 年 9 月 4 日(水)に植調会館 3 階会議室において開催された。

この検討会には、試験場関係者 6 名、委託関係者 4 ほか、計 16 名の参集を得て、除草剤 2 薬剤(5 点)、生育調節剤 1

薬剤(4 点)について、試験成績の報告と検討が行われた。その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成 30 年度および 2019 年度茶園関係生育調節剤試験 判定

生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AKD-8147 水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリ ウム:22.0% [アグロ カネショウ]	茶	茶芽萌芽抑制効果の検討	実・継	実) [茶芽の萌芽または生育抑制] ・秋整枝後、越冬芽萌芽前 ・1000 倍 ・散布 継) ・薬量 2000 倍での効果、薬害の確認 ・摘採後および整枝後処理での効果、薬害の確認 ・秋整枝後の萌芽後処理での効果、薬害の確認

2019 年度茶園関係除草剤試験 判定

除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
2. UPH-004 液 グルホシネート:18.5% [ユーピーエルジャパン]	茶	茶の畦間処理における、一年生雑草に 対する効果・薬害の検討	継	継) ・効果、薬害の確認